

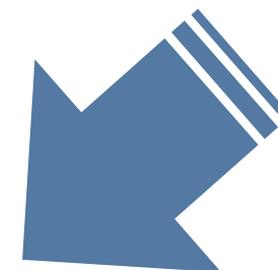
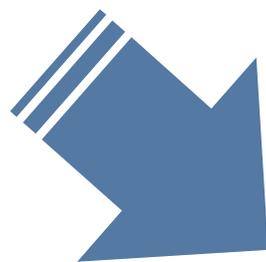
川内発電所跡地での物流事業の検討について

- 川内港の国際物流ターミナル整備、南九州西回り自動車道などの高規格道路網の整備等から、同エリアを南九州・海外のハブとする物流拠点の可能性を調査・検討します。

川内港の国際物流ターミナル整備



高規格道路網の整備



■ 今回検討の「循環物流」の全体像

- 両社の物流事業と資源循環ビジネスの知見を活かして、モノの運搬効率や保管から、リユース・リサイクル、適正処分まで一連の業務を最適化します。
- また、排出事業者に分別・回収・循環の提案を行うことで、極力「廃棄物」にしない社会の実現に貢献します。



- ☑ モノの集まる拠点
- ☑ CO2排出量の削減につながる効率的な
運送管理
- ☑ 物流と倉庫管理のノウハウ



- ☑ 廃棄物にしない循環へ向けた提案
- ☑ 資源化可能物の分別
- ☑ 廃棄物量・資源化量の把握
再資源化率アップのノウハウ

「倉庫管理」と「循環提案」により
モノが最適に循環していくシステムを構築

創出価値

資源の活用選択肢
の拡大・長寿命化

在庫管理業務の
効率化

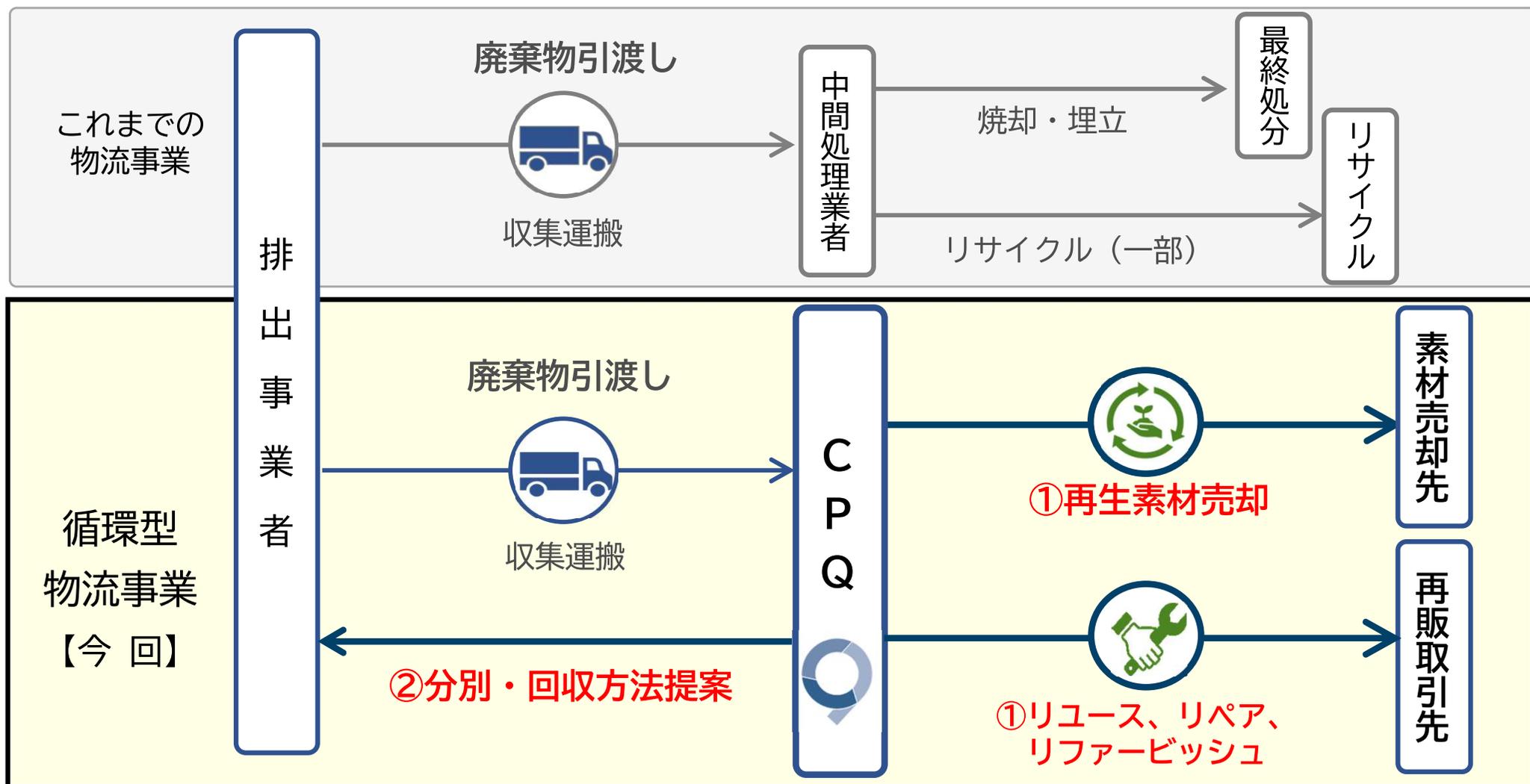
在庫物品情報の
適正管理

廃棄物量の削減

リサイクル化、再資
源化、それに伴う
CO2削減を実現

当物流拠点における「循環」のスキーム・フロー

- サーキュラーパーク九州株式会社の資源循環の知見を活用し、
 - ① 廃棄物の再生素材化やリユース等での活用可能性を最大限検討するとともに、
 - ② ①だけでなく、CPQから排出事業者へ分別・回収方法の提案を行うことで廃棄物を生まない、最終処分を極力しない『循環物流』の実現を目指します。



■ NXグループによる「資源循環」に係る取組み

- NXグループは、物流事業のネットワークを活用し、当エリアでも廃棄物専門輸送やサーキュラーエコノミー商品の開発等から資源循環に係る取組みを行うとともに、得られた知見については国内・外の取組みへの展開を検討してまいります。

国内広域輸送

トラック／鉄道輸送／海上輸送



サーキュラーエコノミー商品

家電／自動車／容器包装／
建設／使用済トナーなどの
リサイクル



廃棄物専門輸送

災害廃棄物／不法投棄回収など



エコ・ソリューションサービス

サプライチェーンの課題解決

